

みずのわ

学校だより
【第3号】

令和3年5月27日(木)
石巻市立石巻小学校

【善行の子】

変異株の増加等、新型コロナウイルス感染症は、まだまだ予断を許さない状況ですが、宮城県では感染者が減少傾向にあり、独自の緊急事態宣言も今月末で解除される予定ということで、少しだけ安堵しているところです。

さて、先日、地域にお住まいの方から、学校にこのような電話がありました。

日和山へ上がっていく左手入り口付近のゴミ置き場で、カラスがいたずらをして散らした生ごみを、女の子二人がほうきを持ってきて片付けてくれました。

とてもすばらしい子供たちですね。よい教育をされていますね。

ちょうど、次の日に上学年（4～6年生）の朝会がありましたので、予定していた内容を少し変更し、この出来事について触れました。

そして、その場で、心当たりのある子はいないか尋ねたところ、4年生の女子が二人名乗り出ました。そこで、私は「個人で行ったことであっても、地域の方々には、石巻小学校の子供たちの行動として思われます。先生方までもが褒められました。善い行いは、いろいろな人に良い影響を与えてくれます。すばらしい行動です。」と話し、みんなで拍手を送りました。

その後、担任がこの二人の行動について詳細を聞いたところ、これまでも何度か掃除をしていること、5年生が手伝ってくれたことがあること、そして、そもそも掃除を始めたのは6年生の姉の影響であること、が分かりました。

私は、後日、この6年生の姉に校長室に来てもらい、こんな話をしました。

・・・少し難しい話かもしれないよ。善い行いには2種類あるんです。「陽徳」と「陰徳」と言います。「陽徳」は、人が見ているところでやる善い行いで、これは人に褒められることがあります。褒められたいからやるという人もいるかもしれないね。そうであっても善い行いには違いがないから校長先生はすばらしいと思いますよ。そして「陰徳」は、人の見ていないところでやる善い行いなんです。これはなかなかできることではないです。でも、あなたは、それができるすばらしい子だね。さっき「陰徳」は人が見ていないところでやるって言ったけど、校長先生は見ているものが3つあると思っています。「天」、「地」、そして「自分」です。だれも見えていないと思っても「天」や「地」が見ていると思って、恥ずかしくない行動をしなければと、校長先生は思っています。〇〇さん、あなたはすばらしい子ですよ。

それにつけても、憎きはカラスです。年々、日に日に、悪質になっているように思えてなりません。なんとかならないものでしょうか・・・。

・・・土曜日は「運動会」が開催されます。今年度も縮小した形であり、入場者制限のため、地域の皆様を御招待できず申し訳ございません。保護者の皆様には、子供たちの元気な姿を御覧いただければと思います。

(校長／川田知宏)



白亜紀のティラノサウルス 本多孜堂 作